平成２２年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校２年　国語　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと･聞くこと　１年	ウ　全体と部分、事実と意見との関係に注意して、聞き取ること	インタビューにおける話の内容を正確に聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと･聞くこと　２・３年	イ　事実と意見との関係に注意し、話の展開を考えて、話したり聞き取ったりすること	会話の内容を参考にして、自分の意見とその理由をまとめること。		○					○
③		(3)		話すこと･聞くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	読書量を増やすための方法を自分なりに考え、相手に分かるように簡潔にまとめようとすること。	○					○	
④				話すこと･聞くこと　２・３年	ア　広い範囲から話題を求め、話したり聞いたりして、自分のものの見方や考え方を広めたり深めたりすること	会話の中で相手のものの見方や考え方をとらえ、それに対する自分の意見をまとめることで、自分の考え方を深めること。		○					○
⑤	2	(1)	①	言語事項　１年	「かか（える）」と読むこと	中学校１年で学習する常用漢字「抱（える）」を、「かか（える）」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑥			②	言語事項　小６年	「つ（く）」と読むこと	小学校６年配当の「就（く）」を、「つ（く）」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑦			③	言語事項　１年	「なな（め）」と読むこと	中学校１年で学習する常用漢字「斜（め）」を、「なな（め）」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑧			④	言語事項　小５年	「ふっこう」と読むこと	小学校５年配当の「復」と「興」を組み合わせた熟語「復興」を、「ふっこう」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			⑤	言語事項　小６年 １年	「さきゅう」と読むこと	小学校６年配当の「砂」と中学校１年で学習する常用漢字「丘」を組み合わせた熟語「砂丘」を、「さきゅう」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			⑥	言語事項　小６年	「操（る）」と書くこと	小学校６年配当の「操（る）」を、正しく書くこと。					○	○	
⑪			⑦	言語事項　１年	「掘（る）」と書くこと	中学校１年で学習する常用漢字「掘（る）」を、部首に気を付けて正しく書くこと。					○	○	
⑫			⑧	言語事項　小５年 １年	「冒険」と書くこと	中学校１年で学習する常用漢字「冒」と小学校５年配当の「険」を組み合わせた熟語「冒険」を、正しく書くこと。					○	○	
⑬			⑨	言語事項小３・６年	「秒針」と書くこと	小学校３年配当の「秒」と小学校６年配当の「針」を組み合わせた熟語「秒針」を、正しく書くこと。					○	○	
⑭			⑩	言語事項小５・６年	「朗報」と書くこと	小学校６年配当の「朗」と小学校５年配当の「報」を組み合わせた熟語「朗報」を、正しく書くこと。					○	○	
⑮		(2)		言語事項　２・３年	(1)オ　文の成分の照応について考えること	文の成分について理解し、主語・述語の関係を理解すること。					○	○	
⑯		(3)		言語事項　２・３年	(1)ウ　語感を磨き語彙を豊かにすること	対義語について説明した文章を理解し、文意に適した動詞を書くこと。					○	○	
⑰		(4)		言語事項　２・３年	(3)イ　漢字の楷書や行書の書き方を理解して書くこと	「くさかんむり」について、行書の筆順の変化を理解すること。					○	○	

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点 国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
⑱	3	(1)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・読むことの配慮事項　イ	文章中の「ないがしろにする」の意味を正しく理解すること。				○		○	
⑲		(2)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・読むことの配慮事項　イ	文章の概要をとらえ、「さる人」に対する考えを理解すること。				○		○	
⑳		(3)		読むこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	読み取ったことと資料の内容をもとに、自分の考えをまとめようとすること。	○						○
㉑				読むこと　２・３年	エ　文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと	古文の内容を読み取り、文章の一部と資料を関係付けながら、自分の考えをまとめること。				○			○
㉒	4	(1)		読むこと　１年	イ　文章の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて要約すること	文章の内容を正確にとらえ､適切な見出しを考えること。				○		○	
㉓		(2)		読むこと　２・３年	ウ　表現の仕方や文章の特徴に注意して読むこと	二つの文章を注意して読み比べて、表現の仕方や文章の特徴の違いを読み取ること。				○		○	
㉔		(3)		読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解に役立てること	新聞のコラムの論理の展開の仕方をとらえ、書き手の考えを読み取ること。				○		○	
㉕		(4)		書くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	資料を生かしながら、意見文を書こうとすること。	○						○
㉖				書くこと　２・３年	エ　相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと	資料を参考に、根拠を明らかにして、「意見の理由や根拠」を論理の展開に気を付けながら､具体的に書くこと。			○				○
㉗				書くこと　２・３年	エ　相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと	自分の意見が相手に効果的に伝わるように、「反論に対する意見」を、論理の展開に気を付けながら書くこと。			○				○
㉘				言語事項　２・３年	(1)オ　文の成分の順序や照応について考えること	文の成分の照応等に注意して正しく記述し、誤字・脱字に気を付けて書くこと。					○	○	
㉙		(5)		書くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	書いた文章を互いに読み合い、自分の表現に役立てようとすること。	○						○
㉚				書くこと　２・３年	カ　書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や材料の活用の仕方などについて自分の表現に役立てること	書いた文章を互いに読み合い、文章の書き方についてのアドバイスを参考にし、自分の文章を推敲すること。			○				○